



Cisco Unified CallManager Assistant 設定ウィザード

Cisco Unified CallManager Assistant 設定ウィザードを使用すると、短時間でエラーを出さずに Unified CallManager Assistant を設定できます。管理者がこの設定ウィザードを正しく実行して完了すると、パーティション、コーリングサーチスペース、ルートポイント、および変換パターンが自動的に作成されます。また、Unified CallManager Assistant マネージャ電話機、Unified CallManager Assistant アシスタント電話機、およびその他すべてのユーザの電話機用の BAT テンプレートも作成されます。管理者は BAT テンプレートを使用して、マネージャ、アシスタント、およびその他すべてのユーザを設定できます。『Cisco Unified CallManager Bulk Administration ガイド』を参照してください。

Cisco Unified CallManager Assistant 設定ウィザードでは、設定パラメータごとにウィンドウが表示されます。これらのウィンドウでは、情報がすでに設定されています。管理者が他の設定情報（たとえば、パーティション名）を使用する場合、設定済みの情報を適切な情報に変更することができます。

Cisco Unified CallManager Assistant 設定ウィザードの使用の詳細については、『Cisco Unified CallManager 機能およびサービス ガイド』の「Cisco Unified CallManager Assistant Configuration Wizard」を参照してください。

